

学校だより



桑山っ子



三豊市立桑山小学校
令和7年2月28日

No. 1 1

文責：宮武 優

2月5日(水) 授業参観

今年度最後の授業参観でした。授業中の子どもたちの表情や態度に、今年1年間での成長を感じていただけたことと思います。これからも、「くじけずがんばる」「わくわく学ぶ」「やさしくかかわる」子どもたちの姿を見ていただけるように努めます。



2月12日(水)～ かくし芸フェスティバル

桑山小学校恒例「かくし芸フェスティバル」が、昼休みの時間を使って5回にわたって開かれました。応募した子どもたちは、持ち時間の2分30秒で、なわとび、ピアノ、マジックなど、さまざまなパフォーマンスを披露し、大きな拍手を浴びていました。子どもたちのチャレンジ精神に、見ているこちらにも元気をもらいました。



2月18日(火) 校内なわとび大会

種目跳びの部、時間跳びの部、そして、色別対抗大なわ跳びで、今までこつこつ取り組んできた練習の成果を発揮しました。



2月27日(木) 6年生を送る会

6年生が、5年生の持つアーチをくぐって入場し、「6年生を送る会」が始まりました。

まず、6年生一人一人に好きなものや中学校でがんばりたいことについてインタビュー。そのあと、全校で「じゃんけん列車」や、色別対抗の「伝言ゲーム」と「ジェスチャーゲーム」をして、楽しい時間を過ごしました。最後は6年生へ感謝の色紙を渡して、ありがとうの気持ちを伝えました。「6年生に感謝の気持ちを伝えよう」という思いがいっぱい詰まった会でした。

6年生のみなさんは、この会に参加して、「ああ、本当に卒業するんだな。」という実感が湧いてきたことでしょう。「桑山小学校は、全校生でこんな楽しい会ができる、みんなが仲良しのすてきな学校なんだ」という思い出を心に刻んでほしいと思います。

また、この会を準備し、進行してくれた5年生の姿は、桑山小学校の次のリーダーとして、とても頼もしく見えました。



